

現在公開中の研究内容

管理番号	研究課題名
2026-セ-001	当室における終末期にある訪問リハビリテーション利用者の思いやニーズに関する質的研究
2026-セ-002	複数拠点の訪問リハビリテーションの終了要因と多職種連携の関連 －サブマネージャーによる管理指標の検討－

次ページ以降に詳細を記載

セコム医療システム株式会社の訪問リハビリテーションを利用された方へ（研究のご案内）

当室では、リハビリテーションの質の向上と医学の発展を目的として、過去に当室のサービスを利用された方の診療記録等のデータを用いた研究を行っております。この研究は、国の指針に基づき、対象となる方（またはご遺族）から直接同意をいただく代わりに、研究内容を公開し、拒否できる機会を保障する「オプトアウト」という仕組みを用いて実施いたします。本研究へのご協力をご希望されない場合、またはご家族のデータが使用されることを希望されないご遺族様は、2026年2月28日までに末尾の問い合わせ先までご連絡ください。お申し出がない場合は、個人が特定されない形で情報が利用されますが、研究期間中であればいつでも同意を撤回することができます。なお、協力を拒否された場合でも、将来にわたって当社が提供するサービス等で不利益が生じることは一切ありません。

記

- 研究課題名**：当室における終末期にある訪問リハビリテーション利用者の思いやニーズに関する質的研究
- 研究機関および研究責任者**
 - 研究機関名：セコム医療システム株式会社セラピスト室
 - 研究責任者：兼松章夫（サブマネージャー）
 - 担当業務：データの収集・解析・全体の統括
- 研究期間**：2026年1月1日～2026年2月28日
- 研究の対象となる方**：2022年4月1日から2025年12月31日の間に、当室の訪問リハビリテーションをご利用され、その後ご逝去された方
- 研究の目的と意義**：終末期（病状が進行し、治癒が困難な時期）において、訪問リハビリテーションが利用者の苦痛軽減や希望に沿った生活にどのように寄与しているかを調査します。特に、利用者が何を求めていたのか（語りや思い）を分析することで、今後のより良い訪問リハビリテーションプログラムの立案に役立てることを目的としています。
- 研究の方法と利用する情報**：当室に保管されているカルテ記録、およびセラピストが日常業務の振り返りとして作成した内部資料より、以下の情報を抽出します。
 - 主病名
 - 利用者の思い・語り（例：「家で過ごしたい」「痛みをとってほしい」等の記録）※お名前、住所、生年月日などの個人を直接特定できる情報は一切使用しません。
- 個人情報の保護について**：本研究で収集したデータは、解析する前に患者ID等の個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにします。匿名化されたデータは、セキュリティ対策を施した社内サーバーまたはPCにて厳重に保管します。
- 成果の公表について**：研究成果は、学会や学術雑誌等で発表されることがあります。統計的な処理を行ったり、個人が特定されない表現に書き換えたりするなど、プライバシー保護を徹底します。
- 利益相反（COI）および費用について**：本研究は当社の運営費により実施され、特定の企業等からの資金提供はありません。開示すべき利益相反（特定の団体から金銭的な支援を受け、研究結果が歪められるような関係）はないことを確認しています。また、対象となる方への謝金はございません。

【本件に関する問い合わせ・オプトアウトの連絡先】

セコム医療システム株式会社セラピスト室研究担当者：兼松章夫

住所：〒560-0021 大阪府豊中市本町 1-4-19 レグンツウラ 102

電話番号：06-6842-4132（受付時間：平日 9 時～18 時）

E-mail：a_kanematsu@secom.co.jp

以上

次ページへ続く

セコム医療システム株式会社セラピスト室にて訪問リハビリテーションを受けた方へ

当室では、リハビリテーションの質の向上と医学の発展を目的として、過去に当室のサービスを利用された方の診療記録等のデータを用いた研究を行っております。この研究は、国の定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意を得る代わりに、研究の内容や情報の利用目的を公開し、研究への利用を拒否できる機会（オプトアウト）を保障する方法で実施しております。つきましては、本研究の対象に該当する可能性のある方で、ご自身のデータが研究に使用されることを希望されない場合は、2026年2月28日までに末尾の「問い合わせ先」までご連絡ください。ご連絡をいたしかなかった場合は、研究への協力をご了承いただいたものとして取り扱わせていただきますが、後からいつでも撤回することが可能です。なお、協力を拒否された場合でも、将来にわたってサービスの提供等で不利益が生じることは一切ありません。

記

1.研究課題名 複数拠点の訪問リハビリテーションの終了要因と多職種連携の関連
—サブマネージャーによる管理指標の検討—

2.研究機関および研究責任者

- **研究機関名**：セコム医療システム株式会社セラピスト室
- **研究責任者**：志田 拓也
- **担当業務**：データの収集・解析・統括

3.研究期間：2025年4月1日～2025年12月31日

4.研究の対象となる方：2025年4月1日から2025年12月31日の間に、当室の訪問看護等訪問リハビリテーションを利用され終了となったご利用者様。

5.研究の目的と意義：本研究を通じて、複数エリアを横断的に働いているサブマネージャーの視点から訪問リハ終了に至る要因を整理・検討し、複数エリアのマネジメントの今後の役割の一助とする

6.研究の方法と利用する情報：これまでのサービス提供記録に基づき、以下の情報をデータベースから収集します。

- **利用する主な項目**：①主治医・看護師・ケアマネジャー等との情報共有②対応方針に関する他の職種との調整経過③目標設定や介入内容の変更・再設定に関する多職種での検討④本人・家族の意思決定における他の職種の関与・支援経過。個人を特定できる氏名や住所などは使用しません。

7.個人情報の保護について：収集したデータは、解析前に指名等を削除してID番号による「匿名化」を行い、個人を特定できない状態で扱います。データはセキュリティ対策を施した社内サーバーまたはPCにて厳重に保管します。

8.成果の公表について：研究成果は、第28回日本訪問リハビリテーション協会学術大会 in 北海道個にて発表する予定です。その際も、個人のプライバシーが特定されることはありません。

9.利益相反 (COI) および費用について：本研究に関して開示すべき利益相反関係はありません。

【本件に関する問い合わせ・オプトアウトの連絡先】

セコム医療システム株式会社セラピスト室 担当：志田 拓也

住所：〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤3-1-13KSビル浦和橋6階

電話：[048-767-5175]（受付時間：平日9時～18時）

E-mail：[taku-shida@secom.co.jp]

以上